

【ビットコイン質問回答】価格が上がりながら先物乖離が縮小するのは何を意味しているのでしょうか（2021年3月3日）

作成日: 2021/03/02 11:45

こんにちは。いつもためになる講義ありがとうございます。

今日は、3つ質問がありまして、しかも講義には直接関係のない内容なので、ダメ元でお尋ねいたしますが、もちろん約束違反なので、スルーしていただいても問題ございません。

今回の下落でも、界限ではいろいろな情報が飛び交っており、なかなかスリリングな週末でした。

そんな中で、Twitterで見つけた情報について、もしできたら解説いただきたいと思いました。

1) <https://twitter.com/Nishi8maru/status/1366149763335266304?s=20>

「価格が上がりながら、先物乖離が縮小」

これは、一体どういうことを意味しているのでしょうか？

または、先物の買いが弱まっているのに、値段が上がっているということ？

この先物の棒グラフは確か長さによって色分けされているのだったと記憶しておりますが、この黄色に比べて水色が大きく減っているというのなものにか関係があるのでしょうか？



仮想NISHI @Nishi8maru · 3月1日

価格が上がりながら、先物乖離が縮小（バックワーデーション・需要超過）方向に向いている



2 30 158



仮想NISHI @Nishi8maru · 3月1日

BitMEX基準で、XBTH21（3月限）に対し、昨夜+1.0%前後から現在値+0.58%



1 3 28



仮想NISHI @Nishi8maru · 3月1日

みょーん



ポイント（動画で説明します）

- 上方かい離縮小 → 投機過熱の縮小 OR 現物買いの出動 OR 無理な売りポジションの蓄積 OR 全部
- CMEのスプレッドには簡単すぎる落とし穴があるのでご注意

こちらの回答は、仮想NISHIさんのご了解を頂いたので公開のYouTubeにて回答をいたします。

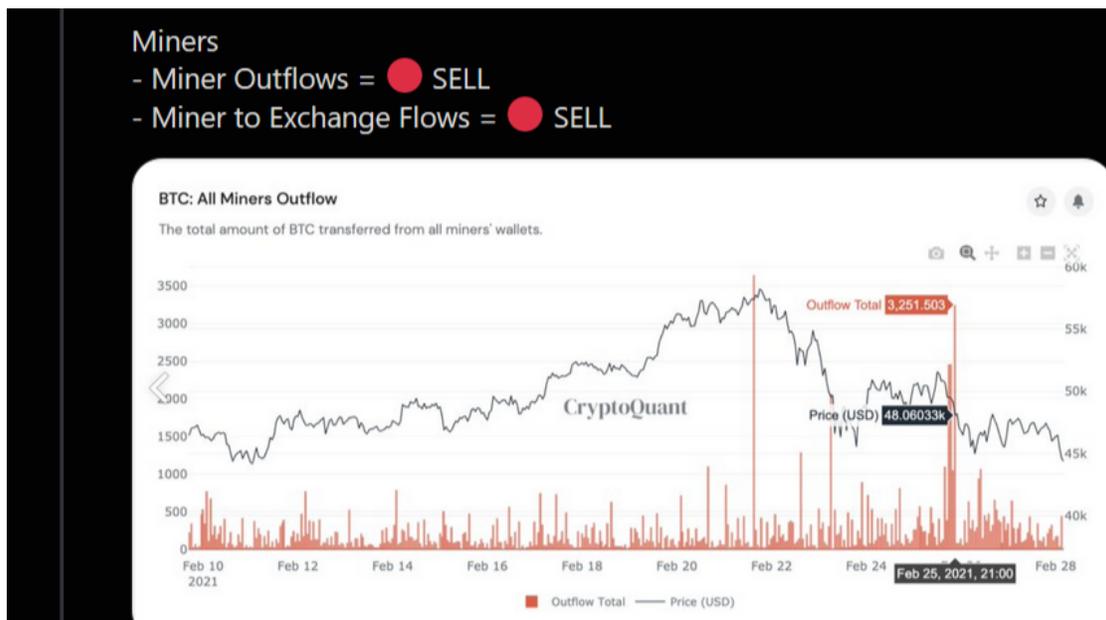
2) https://twitter.com/ki_young_ju/status/1365913777258909698?s=20

大口のプレイヤーたちの考えがわかっただら、それは苦勞はしないのでしょうか、自分は、彼らの相場操作の考えというより、もっと基本的なことがわかっていないので、その点質問です。

マイナーたちの売りだということですが、彼らは、なぜこう一気に売り崩すようにするのでしょうか？月末に一気に売り下げるより、毎日に分けて売れば高く売れるのではと思ったりしてしまいます。会社の経理的な、規約的な問題が絡むのでしょうか？

また、米企業が買いにきている（来るだろう）との予想ですが、もし本当にそうなのだとしたら、今日の一気に売りあがるというようなことはせずにこちらもまた、日々買えばいいのにと素人は思ってしまうのですが、その辺どういう感じなのでしょう？

もちろん、彼らは単独でうごいているわけではないでしょうし、扱い量がとてつもないのでしょうし、とは思いますが。



ポイント（動画で説明します）

- マイナーは売り崩すことを目的にはしていない
- 時間経過ごとにポジションの持ち手が変わることが急落の要因
- 米企業の買いは彼らが直面する制約を考える

- 保有する時間軸の違いを意識して

3) <https://twitter.com/CocostaGeekend/status/1366039191834959875?s=20>

最後に佐々木先生のTweetなのですが、これはまた、どういうことが言えるのでしょうか？
後ろの赤と青の線は、一目均衡の先行線（？）だけを引っ張ってきているということでしょうか？

変わりつつある、というのは、つまり・・・線が交わっているから、ドミナンスがよこよこを脱して上に？下に？ということでしょうか？

以上、週末、阿鼻叫喚、いろいろな意見が飛び交っていて、焦りつつも興味深く読んでおりました。しかしながら、まだまだ分からないことがばかりで、いつか、講義の片隅にでも取り上げていただけたらと思ひまして、メールいたしました。

どうぞよろしくお願いいたします。いつもありがとうございます。





ポイント (動画で説明します)

- **ドミナンスは意外とテクニカル**
- **暗号通貨市場内での資金循環**
- **デリバティブの買い高騰 = アルトコイン高騰 = 短期投機筋が主導 = 上値は重くなる**
- **ファンダメンタルズが効くのは「こういう」時**